

問1	日本の司法制度において、主権の行使の一環として行われる「国民審査」の説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 地方自治体において、特定の重要な事項について住民が直接その賛否を投票によって決定する仕組み。	2. 衆議院議員総選挙の際に、最高裁判所の裁判官がその職にふさわしいかどうかを国民が直接投票で判断する仕組み。	3. 検察官が行った不起訴処分の妥当性について、国民から選ばれた審査員が審査を行う仕組み。	4. 重大な刑事裁判において、国民から選ばれた人が裁判官とともに有罪・無罪や刑罰の内容を決定する仕組み。
問2	国会が持つ、国政に関する調査を行う権限（国政調査権）の内容として、憲法で定められている具体的な手段はどれですか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所の裁判官が職務にふさわしいかを審査すること	2. 証人の出頭や証言を求め、記録の提出を要求すること	3. 地方自治体が制定した条例が法律に違反していないかを判断すること	4. 内閣総理大臣を指名し、閣僚の任命を承認すること
問3	ある年、10月に衆議院が解散されて総選挙が行われました。その後、11月に国会が召集されて内閣総理大臣の指名が行われたのちに閉会し、さらに12月には補正予算案を審議するために再び国会が召集されました。この年、11月と12月に召集された国会の種類の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 宮崎県公立入試 類似）			
	1. 11月：特別会、12月：臨時会	2. 11月：特別会、12月：常会	3. 11月：常会、12月：臨時会	4. 11月：臨時会、12月：特別会
問4	日本の国会において、衆議院と参議院で議決が異なった際、両方の議院から選出された委員が集まり、意見を調整するために開かれる会議を何といいますか。（2016年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 憲法審査会	2. 閣僚会議	3. 両院協議会	4. 予算委員会
問5	予算の審議や議決において、日本の国会では衆議院と参議院の両方で審議が行われますが、憲法により衆議院に特別な権限が認められています。その具体的な仕組みとして正しいものはどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 予算の使い道を監視するために、衆議院議員のみで構成される会計検査院を設置する。	2. 参議院が予算案を否決した場合でも、衆議院で3分の2以上の多数で再可決すれば成立する。	3. 内閣から提出された予算案を、参議院よりも必ず先に審議し、採決しなければならない。	4. 衆議院で可決された予算案は、参議院の審議を経ることなく直ちに成立する。
問6	日本国憲法で定められている三権分立の仕組みにおいて、最高裁判所長官の選出方法に関する記述として正しいものはどれか。（2016年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所が指名を行い、その指名に基づいて天皇が任命する。	2. 国会が指名を行い、その指名に基づいて内閣が任命する。	3. 内閣が指名を行い、その指名に基づいて天皇が任命する。	4. 天皇が指名を行い、内閣の助言と承認によって国会が任命する。
問7	裁判の階層構造において、地方裁判所などの第一審の判決に不服がある場合に、高等裁判所などの第二審の裁判所へ申し立てる手続きを何といいますか。（2021年 山口県公立入試 類似）			
	1. 召喚	2. 控訴	3. 上告	4. 抗告
問8	日本の国会を構成する議院のうち、参議院議員の任期と選挙の仕組みについて述べた文として正しいものはどれですか。（2017年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 任期は6年であり、6年ごとに全議員が一斉に選挙を行う仕組みとなっている。	2. 任期は4年であるが、解散がないため必ず任期満了まで務めることとなっている。	3. 任期は6年であり、3年ごとに議員定数の半分を改選する仕組みとなっている。	4. 任期は4年であり、衆議院の解散が行われた際に同時に全議員が改選される。
問9	国会が制定した法律や内閣が決めた命令が、憲法の内容に違反していないかを裁判所が審査し、最終的に決定する権限のことを何といいますか。（2024年 三重県公立入試 類似）			
	1. 国民審査	2. 罪刑法定主義	3. 弾劾裁判	4. 違憲審査制
問10	日本の司法制度において、司法に対する国民の理解を深め、信頼を高めることを目的として導入された制度について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 国民から選ばれた裁判員が、裁判官と共に刑事裁判の第一審に参加し、有罪・無罪や刑罰の内容を決定する。	2. 国民から選ばれた裁判員が、裁判官と共に民事裁判の第一審に参加し、損害賠償の額を決定する。	3. 国民から選ばれた裁判員が、最高裁判所で行われる上告審に参加し、法律が憲法に違反していないかを判断する。	4. 国民から選ばれた裁判員のみで構成される合議体が、地方裁判所での刑事裁判において有罪・無罪のみを決定する。
問11	日本の三権分立において、行政権を持つ内閣が、立法権を持つ国会（衆議院）に対して抑制を働かせる手段として憲法で認められている権限はどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 衆議院の解散	2. 弾劾裁判所の設置	3. 内閣不信任の決議	4. 違憲立法審査権の行使
問12	刑事裁判の法廷では、中央の最上段に裁判官が位置し、その一段下に裁判の記録を行う裁判所書記官が配置されています。このような配置で行われる刑事裁判の仕組みと、裁判官の役割に関する説明として正しいものはどれですか。（2015年 山口県公立入試 類似）			
	1. 警察の捜査段階から関与し、被告人が犯人であるという確証が得られた場合にのみ公判を開始する。	2. 検察官と弁護人の主張を対等に聞き、証拠に基づいて有罪か無罪か、および刑罰の内容を決定する。	3. 被告人を弁護する立場として、検察官が提出した証拠の矛盾を突き、無罪を勝ち取るための活動を行う。	4. 国会の指名を受けて任命され、法律が憲法に違反していないかを判断する違憲審査のみを専門に行う。
問13	衆議院が解散された後に総選挙が行われる理由として、日本の議会制民主主義の仕組みから考えて最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所裁判官の国民審査を同時に行う機会を確保するため。	2. 任期満了を待たずに参議院議員の構成を新しくするため。	3. 内閣不信任案が可決された際、内閣がただちに総辞職する義務を免れるため。	4. 国の重要な方針について、選挙を通じて国民の意思を改めて問うため。